

グロワーファクト

パンアメリカン・シード品種栽培指針

PanAmericanSeed

F₁ペンタス ラッキースター シリーズ

Pentas Lucky Star F1 Series

Pentas lanceolata

2019年5月更新

ラッキースターは、他のどのペンタスシリーズの中で“ずっと花が続く”ように育成されたシリーズ。

花が休まないということは、店頭でもずっとその花色が持続するということ。また、草型もコンパクトで乱れにくく鮮やかな花色を保持できます。

プラグ生産期間: 6~7週

鉢上げから出荷まで: 7~8週

- ラッキースターは他のどのペンタスシリーズよりも花が続き、シリーズ内での開花の早晩は1週間以内に揃います。また、店頭で全販売期間にわたって、開花した状態を保持できます。
- 遺伝的にコンパクトな草型として育成され、最小限の労力で生産及び出荷が可能です。

基本情報

日照環境	開花期間	草丈	草幅	植栽間隔
直射日光下	晩春~晩秋	30 - 41cm	30 - 36cm	20 - 25cm

発芽環境

種子形態	推奨プラグサイズ	1セルあたりの播種数量	プラグ生産期間(週)	発芽日数(日)	用土 pH/EC値	覆土
ペレット	288	1	6-7	6-9	6.4-6.6 pH 0.75 mmhos/cm	不要

プラグ生産

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	ステージ 4
水分量	レベル 4-5	レベル 3-4	レベル 2-4	レベル 2-4
温度環境	24°C	24°C	20-24°C	18-21°C
光環境	弱光	4-6 mol·m ⁻² ·d ⁻¹ 1,500-2,000 f.c. (16,100-21,500 Lux)	6-8 mol·m ⁻² ·d ⁻¹ 2,500 f.c. (26,900 Lux)	10-12 mol·m ⁻² ·d ⁻¹ 3,500-5,000 f.c. (37,700-53,800 Lux)
施肥	100 ppm N以下 - 0.7 EC以下	100 ppm N以下 - 0.7 EC以下	100 ppm N以下 - 0.7 EC以下	100 ppm N以下 - 0.7 EC以下

施肥の注意点

発芽時の徒長を防ぐ為リン酸量を最小限とする。

プラグ栽培のキーポイント

鉄分が多い状態やpH値が6.0を下回ると古い葉や下葉が葉の縁がやけるような障害や黄化する。石灰などを用いてpH値を高めて管理する。特に低いpH値ではマンガンや鉄毒性を引き起こし葉に茶色や褐色の傷のような変色をもたらすので15-0-15の比率の施肥を使用する。もしも引き続いて変色の症状が続く場合にはpH値6.0になるよう石灰水での灌水を行い、その後植物毒性を避ける為、十分に葉を真水で洗い流す。カルシウム及びマグネシウム欠乏についてもpH値が規定値よりも下回る状態が起こり、クロロシスや葉のシワを引き起こす原因となる。生産初期期間はマグネシウムが含まれる肥料を使用しさらに硝酸カルシウムで補いpH値を調整する。土壌水分は乾湿を繰り返すことのないよう注意する。草丈を低く調整するためにDIFを用いることも有効。

鉢上げから出荷まで

生産温度環境	用土pH/EC値 管理目標値	施肥量及びEC値	日長反応
日中温度: 22-27°C 夜間温度: 17-18°C	6.5-6.8 pH 1.2-1.5 mmhos/cm	100~175 ppm N - 1.2 - 1.5 EC	中日植物

栽培期間

鉢サイズ	ポットあたりの プラグ定植数	栽培期間 (週)	シーズン
カットパック	1 (ppp)	7-8 (週)	春季
10.5cmポット	1 (ppp)	7-8 (週)	春季
30cmポット	2 (ppp)	7-8 (週)	春季

一般的な問題など

害虫はアブラムシ、スリップス、コナジラミ。ピシウムやリゾクトニアについては所定の薬剤で灌注し対処する。ポトリティス：換気を頻繁に行い、殺菌剤の散布を行う。

出荷時におけるキーポイント

強光と高温は生産期間を短縮させることが出来る。ペントスはpH値が下がると障害を起こので用土のpH値を必要に応じて定期的に計測する。pH値6.4以下で生育が緩慢となり開花が遅れ、鉄毒性の症状であるネクロシスとカルシウム欠乏により葉のシワが生じる要因となる。ラッキースターは遺伝的にコンパクトな草型となるように育成されているが、必要に応じて矮化剤を使用する。

品種写真



ダークレッド ディープピンク ラベンダー リップスティック ピンク バイオレット ホワイトインプ ミックス

2020年度に新たにリップスティック、ホワイトインプが加わりました。

【注意点】

本グロウファクトのご利用にあたっては、ここで提示している栽培情報は基本的な指標としてご活用下さい。栽培期間などは生産地の立地条件や作型、また施設などの個々の環境や条件によって異なります。また、殺菌・殺虫剤や生長制御処理剤の処理方法については栽培される当該国や地域の法令や規則を遵守し、注意書きや使用方法に従って正しくご利用下さい。

PanAmerican Seed Co.

622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA.

60185-2698 630 231-1400 Fax: 630 231-3609 PanAmSeed.com™ denotes a trademark of and © denotes a registered trademark of Ball Horticultural Company in the US. It may also be registered in other countries.

©2017 Ball Horticultural Company

